



WEEKLY BULLETIN

2026年1月29日(3568例会)(創立75周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3482

■呉 RC 2025~2026 年度テーマ 『ロータリーについて更に深く語り合おう』

会長	山村 貞夫	幹事会	中河原圭司	会長エレクト	佐々木英夫
副会長	大塩 俊	計	片山功一郎	会場監督	多賀茂
直前会長	長行事 義人				

〈事務局〉	〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692	〈例会場〉	〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120 例会日時 毎週木曜日 12:30~13:30
-------	--	-------	--

E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

1月29日(木)

出席・プログラム委員会 担当例会
外部講師

「今だからこそ云える海上自衛隊」
元海上自衛隊呉地方総監

二川 達也 様

次週のメインプログラム

2月5日(木)

国際奉仕委員会 担当例会
会員卓話 内野 静香 君



Facebook



Home page

第3567例会記録【1月22日(木)】

【プログラム】職業奉仕委員会 担当例会

【出席率】前々回89.55% 今回80.88% (会員71名・欠席13名・免除3名)

【他クラブ出席者】畦・長行事・道原君(1/13呉南) 畦・長行事君(1/14呉東) 5名

【欠席者】◇石田(茂)・岩本(貴)・畦・大之木(伸行)・菅原・武田(保介)・長行事・西田・福田・堀口・松田・三宅・山路君 13名

【出席免除者】◇岡本(太)・海生(孝)・武田(保信)君 3名

【幹事報告】◇ロータリー創立121周年記念4RC合同例会 2月19日(木)開催の案内配布の御案内

◇第7回 理事会議事録配布の御案内

◇第3回 理事・役員・委員長合同会議開催の御案内 例会終了後開催
【回覧案内】

◇RI日本事務局…『財団NEWS1月号』

◇ロータリー米山記念奨学会…『ハイライトよねやま310号』

◇RI第2710地区 土肥慎二郎 ガバナー…台北国際大会登録状況のお尋ね 及びガバナーナイトの御案内

◇国際ロータリー 水野理事…台北国際大会RI理事主催 親善朝食会の御案内

◇呉市国際交流協会…『とらいあんぐるNo.114号』

【委員会報告】◇出席プログラム委員会 神田委員長…12月平均出席率の報告 85.61% 本年度前半期出席率 84.76%

◇ロータリー財団 大之木 小兵衛 委員長…ロータリー財団への寄付の御願 橋本 良晶 君…百万ドルの食事「餡掛け餡飴」の御案内

◇RI第2710地区「ロータリーの友」中崎誠 委員長…ロータリーの友1月号の御案内

【S.A.A】◇神垣和典君…20日郷原CC 広島銀行広支店 ひろびろ会ゴルフコンペで、古希後初めて優勝しました。買い換えたクラブもなじんてきて、「まだまだこれから!」と急に元気になっています。広銀様、同伴の藤井さん、ありがとうございました。

◇増岡真一君…20日、鉄鋼ビルカンファレンスルームで、呉市の「呉ファンクラブ・交流会」を開催していただきました。有難うございました。角野卓造さんや呉氏も参加、呉関係の多くの方々が集まり、懐かしい堂下さんにもお会いできました。

◇宇都宮公徳君…今年、実業三津田会の代表幹事になりました。1月15日 呉阪急ホテルで、無事新年例会を開催できました。橋本社長、ありがとうございました。

◇森本華苗君…忘年家族例会で、阪急ホテル橋本社長に「ハッピーターン食べたいですね」とお話ししましたら、新年例会の時、大阪から珍しいハッピーターンを買ってきていただきました。とても美味しく頂きました。ありがとうございました。

◇重川智美君(副委員長のブチニコニコ)…先日、娘が成人式を迎えました。振袖姿に感動する一方、写真を撮りながら自分の老眼と月日の早さを実感した一日でした。

◇入会記念日:神垣和典君・八木康夫君

◎ニコニコ基金金額 26,000円(累計金額1,255,000円)

◎ロータリー財団寄付金(年次基金) 累計金額(965,460円)

◎米山奨学会寄付金(特別寄付のみ) 累計金額(226,250円)





年男・新年の抱負



多賀 茂

あけましておめでとうございます。

今年、私はついに還暦になります。「赤いちゃんちゃんこ？ いやいや、まだ“現役感”を出していきたい！」と思っているのですが、年だけはごまかせません。

私が生まれた年は昭和41年、60年に一度巡ってくる「丙午（ひのえうま）」。

皆さん、「丙午」という言葉をご存じでしょうか。

私が生まれた昭和41年は、“出生数がドーンと落ちた伝説の年”です。そのせいか、私はこれまで何度も「お前ら丙午か？」と聞かれ続けてきました。

なぜそんなことを言われるのか、なぜ私の学年だけケ

ラスが少なかったのか、そして私が幼少期に“なぜか異様にモテていた”理由はその「丙午」生まれ年のせいなのか——。

その「丙午」に振り回されながら歩んできた60年を振り返り…

その真相と、還暦を迎えた今だからこそ話せる裏話を、本日の卓話でたっぷりお届けします。どうぞ最後までお付き合いください。

還暦という節目の年初にあたり、今一度初心に戻り心穏やかに、一所懸命がんばってまいりたいと思いますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



年男所感



太刀掛 祐之

呉ロータリークラブに入会して今年でちょうど20年。2度目の年男を迎えます。あっという間に干支は一還りし、なんと今年は丙午の還暦となりました。

振り返れば、幼少期は曹洞宗神応院のあそか幼稚園（呉南RC 西村さんが園長先生）に通い、中学高校はマリア像や聖堂のあるキリスト教系の学校で神父様のお導きをいただきながら過ごしました。大学では宗教色を感じることこそ少なかったものの、やはり立派な教会を有するキリスト教系の学校でした。

一見すると散らばった歩みですが、こうして年齢を重ねてみると、八百万の神々の広やかな包容に導かれてきた道であったと腑に落ちるようになりました。異なる価値観や教えに触ってきた経験は、神職として地域の皆さまの思いや祈りを受け止める器を、多少なりとも広げて

くれたのではないかと感じています。（そうであってほしい…）

近年は生成AIをはじめ、新たな技術が急速に発展しています。しかし、無機質に見える先端技術の背後にも、必ず人の願いや祈りが存在することを思えば、人や自然とAIは必ずしも相反するものではなく、むしろ親和性を持ち得ると感じています。正しい知恵として取り入れ、人と人をつなぐ新たな手立てとして活かしていくべきだと思います。

素晴らしいメンバーと過ごす呉ロータリーライフが、神職としての私の職業奉仕をさらに深め刷新してくれる事を願いつつ、今年一年元気で過ごしたいと思います。

皆様にとっても良い年となりますように。



年男・新年の抱負



藤井 聖

令和八年、年男（12年ぶり4回目）として新たな年を迎えるました。

私が生まれた1978年の日本は、日中平和友好条約の締結や成田空港の開港など、「未来へ向けて」という空気に満ち溢れ、まるで走り出したくてうずうずしている“若い馬”的な年であったのではないでしょうか。

午年ですから、馬の教えを少し拝借したいと思います。「駿馬も躊躇」は、たとえ得意なことでもつまずくことがあるという戒め。そして「馬には乗ってみよ、人には添うてみよ」は、実際に経験し、人と関わることで道を開けていくという大切な指針です。

「人間万事塞翁が馬」。良いことが後に悪いことに、悪いことが後に良いことに変わることもある。人生の意味は“その瞬間”には決められないという奥深い教えです。

歴史に名を残す名馬。源義経を支えた太夫黒、武田

騎馬軍団を陰で支えた黒駒。どの馬も、ただ速いだけではなく、“進むべき方向を主と共有する力”を備えていたと伝えられています。私も今年は、ただ闇雲に走るのではなく、自分が向かうべき方向をしっかりと見定めたいと思います。

その歩みの軸は常に、

①真実かどうか②みんなに公平か③好意と友情を深めるか④みんなのためになるか
迷ったときの拠り所とし、私も誠実でぶれない行動を積み重ねていきたいと思います。

午年らしく力強く、時に草原でひと息つきながら、元気いっぱい精進します。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



年男・新年の抱負



佐藤 裕宣

皆さま、あけましておめでとうございます。

旧年中は、大変お世話になりました。

年の初めにあたり、小生の昨年を振り返りと新年の抱負を述べさせて頂きたいと思います。昨年は、山本一洋さんにご縁を頂いたテニスを復帰させ月に2回程度でしたが丸一年継続することができました。体力の著しい衰えを感じる場面も増えておりましたが無理ないペースにて継続でき少し痩せることもでき満足しております。(ゴルフ同好会の皆さまにはご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。)

また、家族の成長を強く感じた一年もありました。年始には息子のサッカーを山口まで観戦に行き、主将としてチームを引っ張る背中に頼もししさを感じ、娘も15年間続けているチアリーディングを観に行き3歳の頃から変わらない笑顔が強く印象に残りました。(甲子園ボールは惨敗しましたが立命館大学出身の皆さま誠におめでとうございます(涙)) まだまだ文武両道にはほど遠

い二人ですが、親として一生懸命な姿を応援していきたいと思っております。

また、夏季休暇には曾祖父が毎年参拝していた日御碕神社を参拝でき、受け継がれた想いや、長い時間をかけて積み上げた価値観を改めて考えるきっかけとなり、呉RCもまた偉大なる先輩方が築き上げられた歴史と信頼、その土台を大切にしながら時代の変化に対応され新たな挑戦を重ねておられる事と感じ、小生の今年のテーマにしていきたいと思います。

本年は丙午の年です。火の年として変化や困難も想定されますが、日々の積み重ねと周囲との協力を力に変え確かな成果につなげる年にしたいと思います。

最後になりますが、皆さまお一人おひとりのご健康とご活躍、そして本年が実り多き一年となる事を心よりお祈り申し上げ、年始のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。